

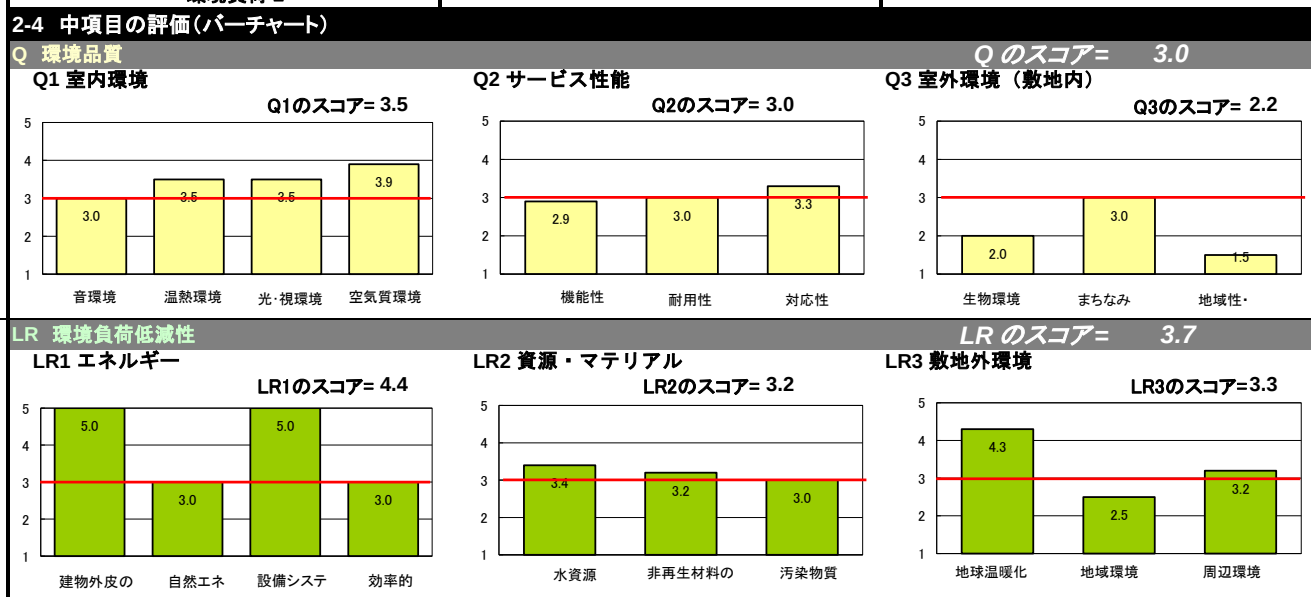
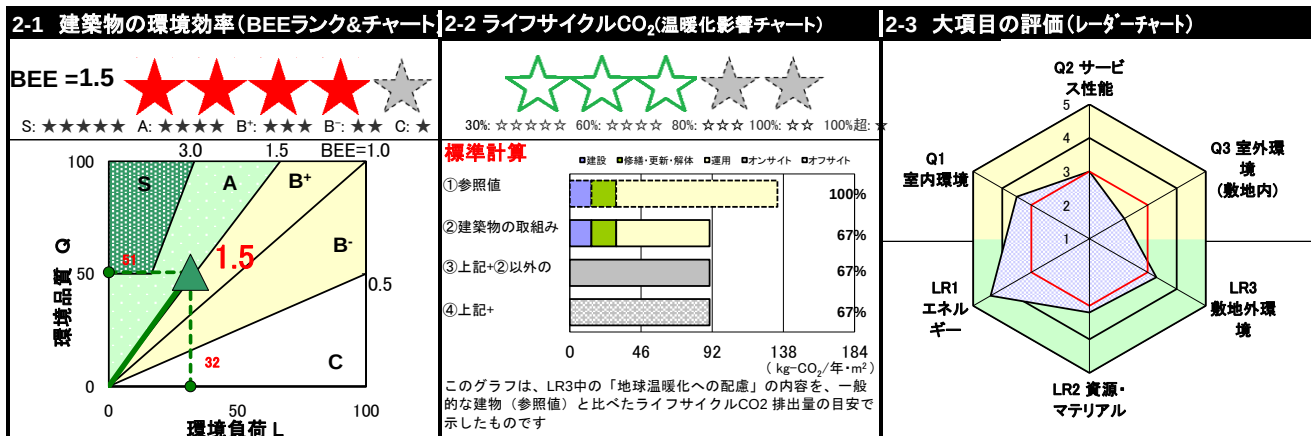
CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

(使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0))

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)広島KSビル B棟	階数	地上6F
建設地	広島県広島市東区光町二丁目4番8	構造	S造
用途地域	準防火地域	平均居住人員	300 人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,400 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年2月 予定	評価の実施日	2025年6月27日
敷地面積	1,161 m ²	作成者	清水建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	780 m ²	確認日	2025年6月27日
延床面積	4,571 m ²	確認者	清水建設株式会社一級建築士事務所



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.5		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 4.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 2.1	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.1
設計の計画段階に配慮した事項 建物外皮の熱負荷を抑え、優れた外皮性能を達成する / 高効率機器により、建物運用時の消費エネルギーを削減する / LGS工法により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能 / 節水型器具を採用している / 建築、修繕、解体時のLCCO₂排出削減に努める設計としている	設計の計画段階に配慮した事項 適切な量の駐車場、駐輪場を確保している	設計の計画段階に配慮した事項 更新必要間隔の優れた内装材・配管材を採用している / OAフロアを採用し、仕上げ材を傷めずに更新できる設計としている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される